



令和 9 年度
(2027 年度)

入学者選抜実施要項

一般選抜・前期

グローバル特別選抜・前期

一般選抜・後期

一般選抜・地域枠

東京都、千葉県、埼玉県、静岡県、新潟県



醫日本医科大学 医学部
NIPPON MEDICAL SCHOOL

アドミッション・ポリシー

日本医科大学は、1876年に創立された済生学舎を前身とし、創立150年を超えるわが国最古の私立医科大学です。

本学の学是は「克己殉公」、すなわち“己に克ち、広く人々のために尽くす”ことであり、教育理念として「愛と研究心を有する質の高い医師と医学者の育成」を掲げ、多くの臨床医、医学研究者、医政従事者を輩出してきました。

この学是、教育理念、そして歴史ある私立医科大学という特長を基盤に、最新の医学を教育・研究し、広く国際的な視野に立った見識と豊かな人間性を備えた医師、医学研究者の養成に努め、人々の健康の維持・増進、社会に貢献することを使命と考えています。

本学では、この学是、教育理念そして使命を理解・尊重し、豊かな資質を持った次のような人を求めています。

1. 医学を学ぶ目的意識が明確で、医師、医学者となるに必要な知識・技能の獲得のために自ら努力する人
2. 生命倫理を尊重し、医学を学ぶための知識・知性及び科学的論理性と思考力を備えた人
3. 病める人の心を理解し、相手の立場で物事を考えることができ、主体性を持ちつつ協働して学ぶことのできる人
4. 社会的な見識を有し、周囲との協調性を尊重しながら、自らを表現し、判断できる人
5. 世界の医学・医療の進歩と発展に貢献する強い意欲のある人

目 次

一般入学者選抜 概要	2
一般選抜（前期）	4
グローバル特別選抜（前期）	10
一般選抜（後期）	16
一般選抜（地域枠） 概要	23
東京都地域枠	24
千葉県地域枠	26
埼玉県地域枠	28
静岡県地域枠	30
新潟県地域枠	32
地域枠 共通事項（東京都・千葉県・埼玉県・静岡県・新潟県）	34
受験上の注意事項	40
試験会場案内	46
各種奨学金等	50

日本医科大学
受験生情報サイト

<https://www.nms.ac.jp/college/nyushi/>



一般入学者選抜 概要

I. 募集人員

116 名

①	一般選抜（前期）、（地域枠）	75 名	（内 地域枠 14 名）
②	グローバル特別選抜（前期）	10 名	
③	一般選抜（後期）、（地域枠）	31 名	（内 地域枠 6 名）

- ・一般選抜（地域枠）については、文部科学省へ入学定員増員認可申請予定のため、募集人員は予定であり変更になる場合があります。その際は、本学ホームページ等でお知らせします。

II. 地域枠制度

募集人員 116 名のうち地域枠 20 名は別枠方式により選抜します。

〔内訳〕

募集人員合計		20 名	前期 計 14 名	後期 計 6 名
1	東京都 地域枠	5 名	5 名	—
2	千葉県 地域枠	7 名	4 名	3 名
3	埼玉県 地域枠	2 名	1 名	1 名
4	静岡県 地域枠	4 名	3 名	1 名
5	新潟県 地域枠	2 名	1 名	1 名

- ・制度の詳細は 23～39 ページをご確認ください。

III. 特待生制度

- ・一般選抜の成績上位者〔前期 35 名、後期 3 名〕を特待生とし、1 年次の授業料 2,500,000 円を免除します。
- ・グローバル特別選抜の成績上位者 10 名を特待生とし、1 年次と 2 年次の授業料 5,000,000 円を免除します。

区 分	一般選抜特待生学費	グローバル特別選抜特待生学費
1 年次	2,000,000 円	2,000,000 円
2 年次	3,500,000 円	1,000,000 円
3 年次以降	3,500,000 円	3,500,000 円
6 年間合計	19,500,000 円	17,000,000 円

- * 再度その学年に在籍することになった場合は、当該年度及びそれ以降、特待生として授業料が免除されない場合があります。詳しくは、アドミッションセンターにお問い合わせください。

IV. 併願について

- ・選抜区分ごとの併願は、次の表のとおりとなります。

①	一般選抜（前期）と（地域枠）の併願可、地域枠は 5 都県の併願可
②	グローバル特別選抜（前期）は、一般選抜（前期）と併願可、地域枠（前期）との併願は不可
③	一般選抜（後期）と（地域枠）の併願可、地域枠は 4 県の併願可

V. 選抜区分日程等

	①	②	③
選抜区分	一般選抜 (前期) (地域枠)	グローバル特別選抜 (前期)	一般選抜 (後期) (地域枠)
募集人員	75 名 (内 地域枠 14 名)	10 名	31 名 (内 地域枠 6 名)
出願期間 (当日消印有効)	令和 8 年 12 月 21 日 (月) ～ 令和 9 年 1 月 21 日 (木) まで		令和 9 年 2 月 1 日 (月) ～ 令和 9 年 2 月 19 日 (金) まで
受 験 料	60,000 円 地域枠を併願した場合でも 60,000 円	60,000 円	60,000 円 地域枠を併願した場合でも 60,000 円
	①②併願 90,000 円 (地域枠との併願不可)		
大学入学共通 テスト試験日	—	国語試験日 令和 9 年 1 月 16 日 (土)	—
大学入学共通 テスト試験会場	—	大学入試センター 指定の試験会場	—
1 次試験日	令和 9 年 2 月 1 日 (月)		令和 9 年 2 月 28 日 (日)
1 次試験会場	・ 日本医科大学 武蔵境校舎 (東京都武蔵野市) ・ ベルサール渋谷ファースト (東京都渋谷区) } ※1		日本医科大学 武蔵境校舎 (東京都武蔵野市) ※1
1 次試験 合格発表	令和 9 年 2 月 8 日 (月) 18 時		令和 9 年 3 月 6 日 (土) 18 時
2 次試験日	令和 9 年 2 月 10 日 (水) 又は 令和 9 年 2 月 12 日 (金) ※2		令和 9 年 3 月 9 日 (火)
2 次試験会場	日本医科大学 千駄木校舎 (東京都文京区)		
2 次試験 合格発表	令和 9 年 2 月 16 日 (火) 正午		令和 9 年 3 月 15 日 (月) 正午
入学手続期間	令和 9 年 2 月 16 日 (火) ～ 入学金締切日 令和 9 年 2 月 19 日 (金) まで		令和 9 年 3 月 15 日 (月) ～ 令和 9 年 3 月 18 日 (木) まで

※1 収容定員を超過した場合は、日本医科大学 千駄木校舎(東京都文京区)も併用します。

※2 受験希望日を選択することができますが、希望に沿えない場合がありますので、ご了承ください。

東京都地域枠の1次試験合格者は、選択した希望日に関わらず、2月10日(水)に2次試験を実施します。

一般選抜（前期）

1 募集人員

61 名

2 特待生

一般選抜（前期）成績上位者 35 名

3 出願資格

1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和 9 年 3 月卒業見込みの者。
2. 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び令和 9 年 3 月修了見込みの者。
3. 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和 9 年 3 月修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
 - ・事前相談が必要となる場合は、出願に先立ち（遅くとも出願開始日の 1 か月前まで）、アドミッションセンターまでご相談ください。
4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和 9 年 3 月修了見込みの者。
5. 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和 9 年 3 月修了見込みの者。
6. 文部科学大臣の指定した者。
7. 高等学校卒業程度認定試験に合格した者（大学入学資格検定に合格した者を含む）及び令和 9 年 3 月までに合格見込みの者。
8. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達した者。

4 出願方法等

1. インターネット出願サイト (Post@net) から、志願者情報等を登録してください。志願者情報等の確認画面を過ぎると、その後の内容変更はできませんのでご注意ください。
2. 志願者情報等登録完了後、翌日中に **5** の受験料をインターネット出願サイト (Post@net) からお支払いください。

受験料の支払いは、志願者情報等登録完了後の翌日 23:59 まで（出願締切日に登録した場合は当日 23:59 まで）。
3. 受験料支払い完了後、インターネット出願サイト (Post@net) から入学願書を A4 サイズで片面カラー印刷してください。

出力した入学願書に、本学志望の理由及び将来の希望を自筆で記載してください。印刷後、内容に誤りがあった場合は、2 重線で抹消し赤字で訂正してください。訂正印は不要です。

- インターネット出願サイト (Post@net) から日本医科大学宛の宛名シートを出力し、市販の角型 2 号封筒に貼り付け **6** の提出する出願書類等を簡易書留にて郵送してください。
- 受領した出願書類の確認後、登録されたメールアドレスに「受験票作成完了メール」を送信します。
- 受験票は各自で印刷し、試験当日に必ず持参してください。

* インターネット出願の詳細は、本学ホームページにある「令和 9 年度入学者選抜インターネット出願ガイド」を参照してください。

<https://www.nms.ac.jp/college/nyushi/admission/online/>



個人情報の取り扱いについて

- 出願にあたり本学に提出された氏名、住所その他の個人情報は、入学者選抜、合格者発表、入学手続き等、入学者選抜及び入学者選抜統計データ作成目的以外には一切使用いたしません。

受験及び修学上、特別な配慮を必要とする場合について

- 事前相談が必要となりますので、出願に先立ちアドミッションセンターまでご相談ください。

5 受験料

60,000 円

- 一般選抜(地域枠)と併願する場合も、受験料は 60,000 円となります。
- グローバル特別選抜(前期)と併願する場合の受験料は 90,000 円となります。その場合、一般選抜(地域枠)は併願できません。
- 出願後は、理由の如何を問わず、出願書類及び受験料の返還はできません。
- 別途、手数料が必要です。

6 提出する出願書類等

- 入学願書
 - 調査書(出身学校長が令和 8 年 10 月 1 日以降に発行したもの)
 - 保存年限が経過し調査書が発行されない場合は、卒業証明書及び成績証明書。
成績証明書が発行されない場合は、単位取得証明書。
上記のいずれも発行されない場合は、出身学校長が作成する発行できない旨の文書。
 - 高等学校卒業程度認定試験・大学入学資格検定合格者は、合格証明書及び成績証明書。
修得した科目がある場合は、出身学校長の証明する単位取得証明書も併せて提出。
 - 出願時点での氏名が、調査書等の提出書類の表記と異なる場合は、提出書類が本人のものであることを証明する書類〔戸籍個人事項証明書(戸籍抄本)等〕を提出してください。
 - 一般選抜(前期)と(地域枠)または、グローバル特別選抜(前期)を併願する者は、1 通で可。
- * 出願書類に虚偽の記載があった場合は、合格を取り消すことがあります。

7 出願期間等

- 志願者情報登録期間: 令和 8 年 12 月 21 日(月)～令和 9 年 1 月 21 日(木)
- 出願書類提出期限: 令和 9 年 1 月 21 日(木)(当日消印有効)
 - 出願にあたっては、受験料の支払いや、出願書類の郵送も必要ですので、余裕を持って登録を行ってください。

8 1 次試験日程等

1. 試験日 令和9年2月1日（月）
2. 試験会場
 - ・日本医科大学 武蔵境校舎（東京都武蔵野市）
（日本獣医生命科学大学との合同キャンパス）
 - ・ベルサール渋谷ファースト（東京都渋谷区）
*収容定員を超過した場合は、日本医科大学 千駄木校舎（東京都文京区）も併用します。
 - ・受験票に記載された試験会場を確認してください。（46 ページ参照）
3. 試験科目/時間割

出題教科	出題科目		配点
外国語	・英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ ・論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ		300点
数 学	・数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ ・数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列）、 数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）		300点
理 科	物理基礎、物理	3科目の中から2科目選択 出願時に登録した理科の受験選択科目 の変更はできません。	400点 （各200点）
	化学基礎、化学		
	生物基礎、生物		

- ・上記すべての出題科目において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価するため、記述式問題も出題します。

時間割			
教科	注意事項説明開始	試験開始	試験終了
外国語	8時30分	9時00分	10時30分
数 学	11時05分	11時25分	12時55分
理 科	13時50分	14時10分	16時10分

- ・出願時に登録した理科の受験選択科目の変更はできません。

4. 合格発表
 - ①発表日時：令和9年2月8日（月）18時
 - ②発表場所：日本医科大学ホームページ（掲載期間：1週間）
 - ③発表方法：1次試験合格者を受験番号により発表します。
2次試験の受験日を発表します。

9 2次試験日程等

- 試験日 令和9年2月10日(水)又は令和9年2月12日(金)
*2次試験日は出願時に受験希望日を選択できますが、希望に沿えない場合がありますので、ご了承ください。出願後、希望日の変更はできません。
- 試験会場 日本医科大学 千駄木校舎(東京都文京区) (48ページ参照)
- 試験科目/時間割

時間割			
試験	注意事項説明開始	試験開始	試験終了
小論文	8時40分	9時00分	10時00分
面接	面接は小論文終了後、概ね1時間後から 受験番号順に開始予定です(小論文終了時に案内します)。		

- ①一般選抜(前期)1次試験合格者に対して実施します。
- ②小論文
 - ・「知識・技能」とともに、自分の考えを論理的に説明する「思考力・判断力・表現力」を評価します。
- ③面接
 - ・医学を学ぶ動機や社会に向き合う態度、コミュニケーション能力、医学に対する熱意と情熱、個性や協調性等をアドミッションポリシーに沿って、評価します。
 - ・調査書や願書に記載された諸活動から「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。
4. 合格発表
 - ①発表日時: 令和9年2月16日(火) 正午
 - ②発表場所: 日本医科大学ホームページ(掲載期間: 1週間)
 - ③発表方法: 2次試験合格者を受験番号により発表します。
同時に補欠者を繰上げ合格順(成績順)に発表します。
5. 入学手続き書類の交付
 - ①合格者に対し、合格通知書及び入学手続き書類を郵送にて交付します(送付先は2次試験時に記入する「入学手続き書類送付用シール」に記載された住所に、簡易書留速達郵便で送付します)。
 - ②大学窓口での交付は行いません。
 - ③電話等による合否及び繰上げ状況の問い合わせには、一切応じられません。

10 入学手続き等

入学手続きは、次のとおり行います。所定の期間内に入学金・学費を納入し、入学手続きを完了しないと入学の資格を失います。

なお、繰上げ合格者の入学手続き方法と手続き期間については、繰上げ合格通知時に指定します。

納付金及び提出書類		納入期限
入学金（初年度のみ）	1,500,000 円	令和 9 年 2 月 19 日(金)まで
初年度学費（年額） 授業料 2,500,000 円 } 施設整備費 500,000 円 }	3,000,000 円	令和 9 年 2 月 24 日(水)まで
特待生初年度学費（年額） 授業料 免 除 } 施設整備費 500,000 円 }	500,000 円	
提出書類 1) 誓約書、保証書、学生身上調査書、振込金受取書 2) 住民票 ・本籍記載のあるもので個人番号（マイナンバー）が入っていないもの。 本人のみの記載があれば可。 3) 卒業証明書（高校又は大学を令和 9 年 3 月に卒業する者のみ） 4) 退学証明書（大学を令和 9 年 3 月までに退学する者のみ）		卒業証明書・退学証明書については、大学が指定する期間に間に合わない場合は、令和 9 年 3 月 31 日（水）までに提出。

・在学中の学費については、定められた金額を納入するものとします。

注意事項

1. 納入された入学金については、後期 1 次試験日の前日までに入学辞退の申請書を提出した場合、その半額を返還します。
2. 入学時学費納入後、令和 9 年 3 月 31 日（水）正午までに入学辞退を申し出て、所定の手続きを行った者に対しては、入学金を除く入学時学費を返還します。
3. 令和 9 年 3 月 31 日（水）正午を過ぎて入学を辞退する場合には、入学金及び入学時学費は一切返還できませんのでご注意ください。

諸経費

入学手続き時に次の諸経費が必要となります（6 年間合計 297,800 円）。

内訳：学生教育研究災害傷害保険 4,800 円※、学研災付帯賠償責任保険（C コース）3,000 円※
学友会費 60,000 円、父母会費 90,000 円、同窓会費 140,000 円

※本学学生は、種々の教育研究活動及び通学中の災害に対する被害救済の措置として、（財）日本国際教育支援協会の学生教育研究災害傷害保険に加入しています。医学部における正課授業、課外活動及び通学中の災害に対し補償される制度です。

その他

本学では入学後、医学教育研究の充実を図るため、任意の寄付をお願いしています。

11 繰上げ合格

補欠者からの繰上げ合格は、合格者の入学手続き状況により成績順位に従って、上位より順次通知します。

12 入学者選抜の基準

入学者の選抜は、学力試験の成績により1次試験合格者を決定し、小論文と面接による2次試験の結果及び調査書等を総合して、2次試験合格者を決定します。

グローバル特別選抜(前期)

1 募集人員

10 名

2 特待生

グローバル特別選抜(前期)成績上位者 10 名

3 出願資格

1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和 9 年 3 月卒業見込みの者。
2. 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び令和 9 年 3 月修了見込みの者。
3. 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和 9 年 3 月修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
 - ・事前相談が必要となる場合は、出願に先立ち（遅くとも出願開始日の 1 か月前まで）、アドミッションセンターまでご相談ください。
4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和 9 年 3 月修了見込みの者。
5. 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和 9 年 3 月修了見込みの者。
6. 文部科学大臣の指定した者。
7. 高等学校卒業程度認定試験に合格した者（大学入学資格検定に合格した者を含む）及び令和 9 年 3 月までに合格見込みの者。
8. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達した者。

4 出願方法等

1. インターネット出願サイト (Post@net) から、志願者情報等を登録してください。志願者情報等の確認画面を過ぎると、その後の内容変更はできませんのでご注意ください。
2. 志願者情報等登録完了後、翌日中に **5** の受験料をインターネット出願サイト (Post@net) からお支払いください。

受験料の支払いは、志願者情報等登録完了後の翌日 23:59 まで（出願締切日に登録した場合は当日 23:59 まで）。
3. 受験料支払い完了後、インターネット出願サイト (Post@net) から入学願書を A4 サイズで片面カラー印刷してください。

出力した入学願書に、本学志望の理由及び将来の希望を自筆で記載してください。印刷後、内容に誤りがあった場合は、2 重線で抹消し赤字で訂正してください。訂正印は不要です。
4. インターネット出願サイト (Post@net) から日本医科大学宛の宛名シートを出力し、市販の角型 2 号封筒に貼り付け **6** の提出する出願書類等を簡易書留にて郵送してください。

5. 受領した出願書類の確認後、登録されたメールアドレスに「受験票作成完了メール」を送信します。
 6. 受験票は各自で印刷し、試験当日に必ず持参してください。
- * インターネット出願の詳細は、本学ホームページにある「令和9年度入学者選抜インターネット出願ガイド」を参照してください。
- <https://www.nms.ac.jp/college/nyushi/admission/online/>



個人情報の取り扱いについて

- ・出願にあたり本学に提出された氏名、住所その他の個人情報は、入学者選抜、合格者発表、入学手続き等、入学者選抜及び入学者選抜統計データ作成目的以外には一切使用いたしません。

受験及び修学上、特別な配慮を必要とする場合について

- ・事前相談が必要となりますので、出願に先立ちアドミッションセンターまでご相談ください。

5 受験料

60,000 円

- ・一般選抜（前期）と併願する場合の受験料は 90,000 円となります。
- ・一般選抜（地域枠）との併願はできません。
- ・出願後は、理由の如何を問わず、出願書類及び受験料の返還はできません。
- ・別途、手数料が必要です。

6 提出する出願書類等

1. 入学願書
 2. 調査書（出身学校長が令和8年10月1日以降に発行したもの）
 - ・保存年限が経過し調査書が発行されない場合は、卒業証明書及び成績証明書。成績証明書が発行されない場合は、単位取得証明書。
 - 上記のいずれも発行されない場合は、出身学校長が作成する発行できない旨の文書。
 - ・高等学校卒業程度認定試験・大学入学資格検定合格者は、合格証明書及び成績証明書。修得した科目がある場合は、出身学校長の証明する単位取得証明書も併せて提出。
 - ・出願時点での氏名が、調査書等の提出書類の表記と異なる場合は、提出書類が本人のものであることを証明する書類〔戸籍個人事項証明書（戸籍抄本）等〕を提出してください。
 - ・グローバル特別選抜（前期）と一般選抜（前期）を併願する者は、1 通で可。
 3. 英語民間試験の成績証明書
 - ・成績証明書は、次のいずれかの試験で有効期限内のものとする。有効期限のないものは志願者情報登録開始日を基準に2年以内とする（コピー可）。
 - ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定（英検）、GTEC、IELTS、TEAP、TOEFL iBT（基準などは13を確認してください）
- * 出願書類に虚偽の記載があった場合は、合格を取り消すことがあります。

7 出願期間等

1. 志願者情報登録期間：令和8年12月21日（月）～令和9年1月21日（木）
 2. 出願書類提出期限：令和9年1月21日（木）（当日消印有効）
- ・出願にあたっては、受験料の支払いや、出願書類の郵送も必要ですので、余裕を持って登録を行ってください。

8 大学入学共通テスト（国語）試験日程等

- 試験日 令和9年1月16日（土）
- 試験会場 大学入試センター指定の試験会場
 - グローバル特別選抜（前期）を受験するには、令和9年度（2027年度）大学入学共通テストで「国語」を受験していなければなりません。
- 試験科目

出題教科・科目	出題方法等	選択	配点
国語	「現代の国語」及び「言語文化」を出題範囲とし、近代以降の文章及び古典（古文、漢文）を出題する。	必須	200点

9 1次試験日程等

- 試験日 令和9年2月1日（月）
- 試験会場
 - 日本医科大学 武蔵境校舎（東京都武蔵野市）
（日本獣医生命科学大学との合同キャンパス）
 - ベルサール渋谷ファースト（東京都渋谷区）

※収容定員を超過した場合は、日本医科大学 千駄木校舎（東京都文京区）も併用します。

・受験票に記載された試験会場を確認してください。（46ページ参照）
- 試験科目/時間割

出題教科	出題科目	配点
外国語	・英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ ・論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	300点
数 学	・数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ ・数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列）、 数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）	300点
理 科	物理基礎、物理 化学基礎、化学 生物基礎、生物	3科目の中から2科目選択 出願時に登録した理科の受験選択科目の変更はできません。 400点 (各200点)

- ・上記すべての出題科目において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価するため、記述式問題も出題します。
- ・外国語については、英語民間試験の要件を満たすことによって総合的に4技能を評価します。

時間割			
教科	注意事項説明開始	試験開始	試験終了
外国語	8時30分	9時00分	10時30分
数 学	11時05分	11時25分	12時55分
理 科	13時50分	14時10分	16時10分

- ・出願時に登録した理科の受験選択科目の変更はできません。

4. 合格発表

- ①発表日時：令和9年2月8日(月)18時
- ②発表場所：日本医科大学ホームページ(掲載期間：1週間)
- ③発表方法：1次試験合格者を受験番号により発表します。
2次試験の受験日を発表します。

10 2次試験日程等

- 1. 試験日 令和9年2月10日(水)又は令和9年2月12日(金)
*2次試験日は出願時に受験希望日を選択できますが、希望に沿えない場合がありますので、ご了承ください。出願後、希望日の変更はできません。
- 2. 試験会場 日本医科大学 千駄木校舎(東京都文京区)(48ページ参照)
- 3. 試験科目/時間割

時間割			
試験	注意事項説明開始	試験開始	試験終了
小論文	8時40分	9時00分	10時00分
面接	面接は小論文終了後、概ね1時間後から 受験番号順に開始予定です(小論文終了時に案内します)。		

- ①グローバル特別選抜(前期)1次試験合格者に対して実施します。
- ②小論文
 - ・「知識・技能」とともに、自分の考えを論理的に説明する「思考力・判断力・表現力」を評価します。
- ③面接
 - ・医学を学ぶ動機や社会に向き合う態度、コミュニケーション能力、医学に対する熱意と情熱、個性や協調性等をアドミッションポリシーに沿って、評価します。
 - ・調査書や願書に記載された諸活動から「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。
- 4. 合格発表
 - ①発表日時：令和9年2月16日(火)正午
 - ②発表場所：日本医科大学ホームページ(掲載期間：1週間)
 - ③発表方法：2次試験合格者を受験番号により発表します。
同時に補欠者を繰上げ合格順(成績順)に発表します。
- 5. 入学手続き書類の交付
 - ①合格者に対し、合格通知書及び入学手続き書類を郵送にて交付します(送付先は2次試験時に記入する「入学手続き書類送付用シール」に記載された住所に、簡易書留速達郵便で送付します)。
 - ②大学窓口での交付は行いません。
 - ③電話等による合否及び繰上げ状況の問い合わせには、一切応じられません。

11 入学手続き等

入学手続きは、次のとおり行います。所定の期間内に入学金・学費を納入し、入学手続きを完了しないと入学の資格を失います。

なお、繰上げ合格者の入学手続き方法と手続き期間については、繰上げ合格通知時に指定します。

納付金及び提出書類		納入期限
入学金(初年度のみ)	1,500,000 円	令和9年2月19日(金)まで
初年度学費(年額) 授業料 2,500,000 円 } 施設整備費 500,000 円 }	3,000,000 円	令和9年2月24日(水)まで
特待生初年度学費(年額) 授業料 免 除 } 施設整備費 500,000 円 }	500,000 円	
提出書類 1) 誓約書、保証書、学生身上調査書、振込金受取書 2) 住民票 ・本籍記載のあるもので個人番号(マイナンバー)が入っていないもの。 本人のみの記載があれば可。 3) 卒業証明書(高校又は大学を令和9年3月に卒業する者のみ) 4) 退学証明書(大学を令和9年3月までに退学する者のみ)		卒業証明書・退学証明書については、大学が指定する期間に間に合わない場合は、令和9年3月31日(水)までに提出。

・在学中の学費については、定められた金額を納入するものとします。

注意事項

1. 納入された入学金については、理由の如何を問わず返還できません。
2. 入学時学費納入後、令和9年3月31日(水)正午までに入学辞退を申し出て、所定の手続きを行った者に対しては、入学金を除く入学時学費を返還します。
3. 令和9年3月31日(水)正午を過ぎて入学を辞退する場合には、入学金及び入学時学費は一切返還できませんのでご注意ください。

諸経費

入学手続き時に次の諸経費が必要となります(6年間合計 297,800 円)。

内訳：学生教育研究災害傷害保険 4,800 円※、学研災付帯賠償責任保険(Cコース) 3,000 円※
学友会費 60,000 円、父母会費 90,000 円、同窓会費 140,000 円

※本学学生は、種々の教育研究活動及び通学中の災害に対する被害救済の措置として、(財)日本国際教育支援協会の学生教育研究災害傷害保険に加入しています。医学部における正課授業、課外活動及び通学中の災害に対し補償される制度です。

その他

本学では入学後、医学教育研究の充実を図るため、任意の寄付をお願いしています。

12 繰上げ合格

補欠者からの繰上げ合格は、合格者の入学手続き状況により成績順位に従って、上位より順次通知します。

13 入学者選抜の基準

入学者の選抜は、英語民間試験のうち次の表に掲げるいずれか1つの基準を満たす成績を取得している者の中から、学力試験の成績により1次試験合格者を決定し、小論文と面接による2次試験の結果及び調査書等を総合して、2次試験合格者を決定します。

区分	名 称	成 績	備 考
1	実用英語技能検定	準1級	従来型に加え、S-CBT、S-Interview も可
2	ケンブリッジ英語検定	150	リングスキルも可
3	GTEC	1,100	CBT タイプのみ可
4	IELTS	5.0	アカデミック・モジュールのみ可
5	TEAP	280	
6	TOEFL iBT	60	旧スコア
		3.5	新スコア

・1～6について、自宅受験型の成績は対象外とします。

グローバル特別選抜における英語民間試験の成績証明書について

グローバル特別選抜に出願した者は、出願時に登録した英語民間試験の成績を満たすことを証明する書類の提出が必要です。

提出する証明書は次のとおりになりますので、提出書類を確認のうえ、出願してください。

区分	名 称	出願資格を証明する書類※（コピー提出可）
1	実用英語技能検定（英検）	いずれか1つを提出してください。 • 合格証明書（和文、英文どちらでも可） • 英検 CSE スコア証明書（受験級の合格が記されたもの）
2	ケンブリッジ英語検定	いずれか1つを提出してください。 • 認定証 • 結果ステートメント
	同 リングスキル	• Test Report
3	GTEC	• OFFICIAL SCORE CERTIFICATE
4	IELTS	• Test Report Form
5	TEAP	• 成績表（OFFICIAL SCORE REPORT）
6	TOEFL iBT	• Test Taker Score Report ※My Best scores を利用することはできません。

注）有効期限内のものとする。有効期限のないものは志願者情報登録開始日を基準とし、2年以内に認定されたものを有効とする。

一般選抜（後期）

1 募集人員

25 名

2 特待生

一般選抜（後期）成績上位者 3 名

3 出願資格

1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和 9 年 3 月卒業見込みの者。
2. 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び令和 9 年 3 月修了見込みの者。
3. 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和 9 年 3 月修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
 - ・事前相談が必要となる場合は、出願に先立ち（遅くとも出願開始日の 1 か月前まで）、アドミッションセンターまでご相談ください。
4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和 9 年 3 月修了見込みの者。
5. 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和 9 年 3 月修了見込みの者。
6. 文部科学大臣の指定した者。
7. 高等学校卒業程度認定試験に合格した者（大学入学資格検定に合格した者を含む）及び令和 9 年 3 月までに合格見込みの者。
8. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達した者。

4 出願方法等

1. インターネット出願サイト (Post@net) から、志願者情報等を登録してください。志願者情報等の確認画面を過ぎると、その後の内容変更はできませんのでご注意ください。
2. 志願者情報等登録完了後、翌日中に 5 の受験料をインターネット出願サイト (Post@net) からお支払いください。

受験料の支払いは、志願者情報等登録完了後の翌日 23:59 まで（出願締切日に登録した場合は当日 23:59 まで）。
3. 受験料支払い完了後、インターネット出願サイト (Post@net) から入学願書を A4 サイズで片面カラー印刷してください。

出力した入学願書に、本学志望の理由及び将来の希望を自筆で記載してください。印刷後、内容に誤りがあった場合は、2 重線で抹消し赤字で訂正してください。訂正印は不要です。

- インターネット出願サイト (Post@net) から日本医科大学宛の宛名シートを出力し、市販の角型 2 号封筒に貼り付け 6 の提出する出願書類等を簡易書留にて郵送してください。
- 受領した出願書類の確認後、登録されたメールアドレスに「受験票作成完了メール」を送信します。
- 受験票は各自で印刷し、試験当日に必ず持参してください。

* インターネット出願の詳細は、本学ホームページにある「令和 9 年度入学者選抜インターネット出願ガイド」を参照してください。

<https://www.nms.ac.jp/college/nyushi/admission/online/>



個人情報の取り扱いについて

- 出願にあたり本学に提出された氏名、住所その他の個人情報は、入学者選抜、合格者発表、入学手続き等、入学者選抜及び入学者選抜統計データ作成目的以外には一切使用いたしません。

受験及び修学上、特別な配慮を必要とする場合について

- 事前相談が必要となりますので、出願に先立ちアドミッションセンターまでご相談ください。

5 受験料

60,000 円

- 一般選抜（地域枠）と併願する場合も、受験料は 60,000 円となります。
- 出願後は、理由の如何を問わず、出願書類及び受験料の返還はできません。
- 別途、手数料が必要です。

6 提出する出願書類等

- 入学願書
 - 調査書（出身学校長が令和 8 年 10 月 1 日以降に発行したもの）
 - 保存年限が経過し調査書が発行されない場合は、卒業証明書及び成績証明書。
成績証明書が発行されない場合は、単位取得証明書。
上記のいずれも発行されない場合は、出身学校長が作成する発行できない旨の文書。
 - 高等学校卒業程度認定試験・大学入学資格検定合格者は、合格証明書及び成績証明書。
修得した科目がある場合は、出身学校長の証明する単位取得証明書も併せて提出。
 - 出願時点での氏名が、調査書等の提出書類の表記と異なる場合は、提出書類が本人のものであることを証明する書類〔戸籍個人事項証明書（戸籍抄本）等〕を提出してください。
 - 一般選抜（後期）と（地域枠）を併願する者は、1 通で可。
- * 出願書類に虚偽の記載があった場合は、合格を取り消すことがあります。

7 出願期間等

- 志願者情報登録期間：令和 9 年 2 月 1 日（月）～ 令和 9 年 2 月 19 日（金）
- 出願書類提出期限：令和 9 年 2 月 19 日（金）（当日消印有効）
 - 出願にあたっては、受験料の支払いや、出願書類の郵送も必要ですので、余裕を持って登録を行ってください。

8 1 次試験日程等

1. 試験日 令和9年2月28日(日)
2. 試験会場 日本医科大学 武蔵境校舎(東京都武蔵野市)(47ページ参照)
(日本獣医生命科学大学との合同キャンパス)
※収容定員を超過した場合は、日本医科大学 千駄木校舎(東京都文京区)も併用します。
3. 試験科目/時間割

出題教科	出題科目		配点
外国語	・英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ ・論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ		300点
数 学	・数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ ・数学A(図形の性質、場合の数と確率)、数学B(数列)、 数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)		300点
理 科	物理基礎、物理	3科目の中から2科目選択 出願時に登録した理科の受験選択科目の 変更はできません。	400点 (各200点)
	化学基礎、化学		
	生物基礎、生物		

- ・上記すべての出題科目において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価するため、記述式問題も出題します。

時間割			
教 科	注意事項説明開始	試験開始	試験終了
外国語	8時30分	9時00分	10時30分
数 学	11時05分	11時25分	12時55分
理 科	13時50分	14時10分	16時10分

- ・出願時に登録した理科の受験選択科目の変更はできません。

4. 合格発表
 - ①発表日時：令和9年3月6日(土)18時
 - ②発表場所：日本医科大学ホームページ(掲載期間：1週間)
 - ③発表方法：1次試験合格者を受験番号により発表します。

9 2次試験日程等

1. 試験日 令和9年3月9日（火）
2. 試験会場 日本医科大学 千駄木校舎（東京都文京区）（48ページ参照）
3. 試験科目/時間割

時間割			
試験	注意事項説明開始	試験開始	試験終了
小論文	8時40分	9時00分	10時30分
面接	面接は小論文終了後、概ね1時間後から 受験番号順に開始予定です（小論文終了時に案内します）。		

- ①一般選抜（後期）1次試験合格者に対して実施します。
- ②小論文
 - ・「知識・技能」とともに、自分の考えを論理的に説明する「思考力・判断力・表現力」を評価します。
- ③面接
 - ・医学を学ぶ動機や社会に向き合う態度、コミュニケーション能力、医学に対する熱意と情熱、個性や協調性等をアドミッションポリシーに沿って、評価します。
 - ・調査書や願書に記載された諸活動から「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。
- ④一般選抜（後期）の小論文及び面接試験は、いわゆる学力の3要素をより多面的、総合的に評価するため、一般選抜（前期）、（前期地域枠）及びグローバル特別選抜（前期）より試験時間が長くなります。
4. 合格発表
 - ①発表日時：令和9年3月15日（月）正午
 - ②発表場所：日本医科大学ホームページ（掲載期間：1週間）
 - ③発表方法：2次試験合格者を受験番号により発表します。
同時に補欠者を繰上げ合格順（成績順）に発表します。
5. 入学手続き書類の交付
 - ①合格者に対し、合格通知書及び入学手続き書類を郵送にて交付します（送付先は2次試験時に記入する「入学手続き書類送付用シール」に記載された住所に、簡易書留速達郵便で送付します）。
 - ②大学窓口での交付は行いません。
 - ③電話等による合否及び繰上げ状況の問い合わせには、一切応じられません。

10 入学手続き等

入学手続きは、次のとおり行います。所定の期間内に入学金・学費を納入し、入学手続きを完了しないと入学の資格を失います。

なお、繰上げ合格者の入学手続き方法と手続き期間については、繰上げ合格通知時に指定します。

納付金及び提出書類		納入期限
入学金（初年度のみ）	1,500,000 円	令和9年3月18日（木） までに 入学金及び 入学時学費 一括納入
初年度学費（年額） 授業料 2,500,000 円 } 施設整備費 500,000 円 }	3,000,000 円	
特待生初年度学費（年額） 授業料 免 除 } 施設整備費 500,000 円 }	500,000 円	
提出書類 1) 誓約書、保証書、学生身上調査書、振込金受取書 2) 住民票 ・本籍記載のあるもので個人番号（マイナンバー）が入っていないもの。 本人のみの記載があれば可。 3) 卒業証明書（高校又は大学を令和9年3月に卒業する者のみ） 4) 退学証明書（大学を令和9年3月までに退学する者のみ）		卒業証明書・退学証明書 については、大学が指定す る期間に間に合わない場 合は、令和9年3月31日 （水）までに提出。

・在学中の学費については、定められた金額を納入するものとします。

注意事項

1. 納入された入学金については、理由の如何を問わず返還できません。
2. 入学時学費納入後、令和9年3月31日（水）正午までに入学辞退を申し出て、所定の手続きを行った者に対しては、入学金を除く入学時学費を返還します。
3. 令和9年3月31日（水）正午を過ぎて入学を辞退する場合には、入学金及び入学時学費は一切返還できませんのでご注意ください。

諸経費

入学手続き時に次の諸経費が必要となります（6年間合計 297,800 円）。

内訳：学生教育研究災害傷害保険 4,800 円※、学研災付帯賠償責任保険（C コース）3,000 円※
学友会費 60,000 円、父母会費 90,000 円、同窓会費 140,000 円

※本学学生は、種々の教育研究活動及び通学中の災害に対する被害救済の措置として、
（財）日本国際教育支援協会の学生教育研究災害傷害保険に加入しています。医学部にお
ける正課授業、課外活動及び通学中の災害に対し補償される制度です。

その他

本学では入学後、医学教育研究の充実を図るため、任意の寄付をお願いしています。

11 繰上げ合格

補欠者からの繰上げ合格は、合格者の入学手続き状況により成績順位に従って、上位より順次通知します。

12 入学者選抜の基準

入学者の選抜は、学力試験の成績により1次試験合格者を決定し、小論文と面接による2次試験の結果及び調査書等を総合して、2次試験合格者を決定します。

概

要

一般選抜(前期)

グローバル
特別選抜(前期)

一般選抜(後期)

一般選抜(地域枠)

受験上の注意事項
試験会場案内

各種奨学金等

一般選抜（地域枠）概要

一般選抜地域枠は、「将来、医師として地域医療に貢献したい」という強い意志を持つ学生を選抜するものです。後述するプログラムを含めた教育を行うことによって、地域医療に貢献する医師を養成し、地域における医師不足や地域偏在の解消に寄与することを目的としています。在学中は、大学と各都県が協力して策定する「キャリア形成卒前支援プラン」が、卒業後は各都県の「キャリア形成プログラム」がそれぞれ適用されます。いずれのプラン・プログラムも、医師確保を図るべき地域で医療に従事する医師の能力開発及び向上を図ることを目的とするものです。

本学には、東京都、千葉県、埼玉県、静岡県、新潟県の地域枠があり、志望する地域の一般選抜地域枠に合格、入学した者には、各都県より奨学金が貸与されます。

1 一般選抜地域枠の区分

一般選抜地域枠の区分は次のとおりです。出願資格及び奨学金に関する要件等は、各地域枠により異なりますのでご注意ください。詳細は、各地域枠のページ及び各都県のホームページで必ずご確認ください。

〔内訳〕

募集人員合計		20 名	前期 計 14 名	後期 計 6 名
1	東京都 地域枠	5 名	5 名	—
2	千葉県 地域枠	7 名	4 名	3 名
3	埼玉県 地域枠	2 名	1 名	1 名
4	静岡県 地域枠	4 名	3 名	1 名
5	新潟県 地域枠	2 名	1 名	1 名

2 各都県奨学金WEBサイト

東京都医療人材課	https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/iryo/sonota/tiikiiryoushiensenta/isishougakukin/tokubetushougakukin/	
千葉県医療整備課	https://www.pref.chiba.lg.jp/iryou/ishi/ishikakuho/kashit-suke.html	
埼玉県医療人材課	https://www.pref.saitama.lg.jp/a0709/ishiikusei-tiiki-wakushougakukin/tiikiwakusyougakukin-gaiyou.html	
静岡県医療人材課 (静岡県地域医療支援センター 本部事務局)	https://fujinokuni-doctor.jp/igakuse/shogakukin-gaiyou.html	
医師ナビにいがた 「新潟県地域枠紹介ページ」	https://www.ishinavi-niigata.jp/try-for/igakubuchiikiwaku/	

東京都地域枠

1 募集人員

5 名〔内訳：一般選抜（前期）5 名、一般選抜（後期）募集なし〕

2 目的

東京都地域枠入学者選抜は、「将来、医師として東京都の地域医療に貢献したい」と考えている医学部生に対して東京都が奨学金を貸与する制度です。

なお、東京都地域枠入学者選抜では、大学の面接試験に加え、東京都の地域医療（小児医療、周産期医療、救急医療、へき地医療）に貢献したいという強い意志を確認するための面接を実施します。在学中は、東京都のキャリア形成卒前支援プラン、卒業後は、東京都のキャリア形成プログラムがそれぞれ適用されます。詳細は東京都のホームページを参照してください。

3 制度の概要

東京都地域枠は出身地、出身高校に条件があります。

①東京都内に住所を有す者 ②東京都内の高等学校等を卒業または見込みの者

1. 貸与金額

・修学費の全額（入学金、授業料及び施設設備費）及び生活費（月額 10 万円）を貸与します。

2. 貸与期間

・令和 9 年 4 月 1 日から大学を卒業する月まで

3. 免除要件

・次の①から④までの条件を全て満たした場合に、奨学金の返還を免除します（初期臨床研修を 2 年間で修了した場合）。

①医師国家試験合格後、速やかに医師免許を取得すること（大学卒業から 2 年を経過する日までに医師国家試験に合格すること。）。

②医師免許取得後、直ちに、都内に所在する学校法人日本医科大学 日本医科大学医学部の付属の病院において、初期臨床研修を行うこと。

③奨学金貸与期間の 1.5 倍の期間（9 年間）の 1/2 以上の期間（4 年 6 ヶ月以上）は、小児医療、周産期医療、救急医療又はへき地医療のいずれかの領域で、都内の以下の医療機関において、医師として従事すること（従事する医療機関は、奨学金の貸与を受けた学生（医師）が選択します。）。

《医療機関》

小児医療・・・小児科対応可能な休日・全夜間診療事業実施医療機関、
こども救命センター

周産期医療・・・周産期母子医療センター、周産期連携病院、
多摩新生児連携病院

救急医療・・・救命救急センター又は都内に所在する独立した救急部門
を持つ病院

へき地医療・・・山間・島しょ地域の町村立病院又は診療所（一部多摩地
域の病院も可）

④9 年間のうち、②及び③以外の期間は、都内の病院で小児医療、周産期医療、救急医療に、医師として従事すること。なお、へき地医療を選択した者は都内の病院で自己の診療科に従事すること。

* 詳細は、東京都地域医療医師奨学金(特別貸与奨学金)のご案内を必ず確認し、出願してください。

4 出願資格

34～39 ページの「地域枠共通事項」に掲げる資格に加え、東京都が定める独自の要件がありますので、同ページの **東京都地域枠出願関連 WEB サイト** で必ず確認してください。

5 出願方法等

6 受験料

7 提出する出願書類等

34～39 ページの「地域枠共通事項」に掲げる書類に加え、次の書類も提出してください。

- ・大学の出願書類と共に、同ページの **東京都地域枠出願関連 WEB サイト** 等で、東京都地域医療医師奨学金（特別貸与奨学金）のご案内を確認のうえ、東京都が求める次の書類も必ず提出してください。
 - ①特別貸与奨学金貸与申込書（別紙、第1号様式） 1部
 - ②住民票（コピー不可） 1部
 - ・申込者と同一世帯全員の記載があり、続柄の入った住民票（マイナンバーが記載されていないもの。3ヶ月以内に発行されたものであること。）
 - ③卒業証明書（卒業見込証明書を含む）（東京都内に住所を有していない者のみ） 1部
 - ④誓約書（特別貸与奨学金用）（別紙、第1号様式の2） 1部

8 出願期間等

9 1次試験日程等

10 2次試験日程等

- ・大学の面接試験に加え、東京都の地域医療（小児医療、周産期医療、救急医療、へき地医療）に貢献したいという強い意志を確認するための面接を実施します。
- ・東京都地域枠の1次試験合格者は、令和9年2月10日（水）に実施します。

11 入学手続き等

12 繰上げ合格

13 入学者選抜の基準

4～13 は 34～39 ページの「地域枠 共通事項」をご参照ください。

東京都地域枠出願関連 WEB サイト

東京都地域医療医師奨学金（特別貸与奨学金）のご案内	https://www.nms.ac.jp/college/assets/files/pdf/nyushi/admission/pdf/tokyo_resume.pdf	
出願提出書類	https://www.nms.ac.jp/college/assets/files/pdf/nyushi/admission/pdf/tokyo_draft.pdf	

東京都奨学金 WEB サイト

東京都医療人材課	https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/iryo/sonota/tiikiiryoushiensenta/isishougakukin/tokubetushougakukin/	
----------	---	---

千葉県地域枠

1 募集人員

7 名〔内訳：一般選抜（前期）4 名、一般選抜（後期）3 名〕

2 目的

千葉県地域枠入学者選抜は、出身地を問わず、「地域における医師不足や地域偏在を解消するため、千葉県の地域医療に貢献したい」という強い意志を持つ学生を選抜することを目的としています。千葉県地域枠入学者選抜に合格し、本学に入学を確約できる者に、千葉県医師修学資金貸付制度による修学資金を貸付けます。

在学中は、千葉県のキャリア形成卒前支援プランが適用され、卒業後は、千葉県のキャリア形成プログラムが適用されます。

同プラン及び同プログラムの詳細は県のホームページを参照してください。

3 制度の概要

千葉県地域枠は出身地及び出身高校を問わず出願できます。

1. 貸与金額：月額 20 万円
6 年間合計 1,440 万円
2. 貸与期間：令和 9 年 4 月から正規の修学期間を終了する月まで
3. 返還免除要件：大学を卒業した日の属する翌月の初日から起算して、1 年 3 か月以内に医師の免許を取得し、キャリア形成プログラムに基づき定められた期間内に修学資金の貸付期間の 1.5 倍の期間（義務年限）所定の医療機関に勤務したとき、貸付金の返還を免除します。

*詳細は、千葉県医師修学資金募集要項を必ず確認し、出願してください。

4 出願資格

34～39 ページの「地域枠共通事項」に掲げる資格に加え、千葉県が定める独自の要件がありますので、27 ページの「千葉県地域枠出願関連 WEB サイト」で必ず確認してください。

5 出願方法等

6 受験料

7 提出する出願書類等

34～39 ページの「地域枠共通事項」に掲げる書類に加え、次の書類も提出してください。

- ・大学の出願書類と共に、27 ページの「千葉県地域枠出願関連 WEB サイト」等で、千葉県医師修学資金募集要項を確認のうえ、千葉県が求める次の書類も必ず提出してください。

①修学資金貸付申請書（第一号様式） ②誓約書（第二号様式） ③同意書

- 8 出願期間等
- 9 1次試験日程等
- 10 2次試験日程等
- 11 入学手続き等
- 12 繰上げ合格
- 13 入学者選抜の基準

4～13 は 34～39 ページの「地域枠 共通事項」をご参照ください。

千葉県地域枠出願関連 WEB サイト

千葉県医師修学資金 募集要項	https://www.nms.ac.jp/college/assets/files/pdf/nyushi/admission/pdf/chiba_resume.pdf	
出願提出書類	https://www.nms.ac.jp/college/assets/files/pdf/nyushi/admission/pdf/chiba_draft.pdf	

千葉県修学資金 WEB サイト

千葉県医療整備課	https://www.pref.chiba.lg.jp/iryuu/ishi/ishikakuho/kashitsuke.html	
----------	---	---

埼玉県地域枠

1 募集人員

2 名 [内訳：一般選抜（前期）1 名、一般選抜（後期）1 名]

2 目的

埼玉県地域枠入学者選抜は、出身地を問わず、「将来、医師として埼玉県の地域医療に貢献したい」という強い意志を持つ学生を発掘し、選抜することを目的としています。埼玉県地域枠入学者選抜に合格し、本学に入学を確約できる者に、埼玉県医師育成奨学金（指定大学奨学金）制度による奨学金が貸与されます。

在学中は、埼玉県のキャリア形成卒前支援プランが適用される予定です。卒業後は、埼玉県のキャリア形成プログラムが適用されます。詳細は県のホームページを参照してください。

3 制度の概要

埼玉県地域枠は出身地及び出身高校を問わず出願できます。

1. 貸与金額：月額 20 万円

6 年間合計 1,440 万円

2. 貸与期間：令和 9 年 4 月から正規の修学期間を終了する月まで

3. 免除要件

次の①②の両方を満たすときは、奨学金の返還が免除されます。

①県内病院等での勤務が 9 年に達すること

②以下のいずれかに該当すること

・特定診療科^{*1}での勤務（臨床研修期間を除く）が 7 年に達すること

・特定医療機関^{*2}の準特定診療科^{*3}での勤務（臨床・専門研修期間を除く）が 2 年に達すること

・特定医療機関^{*2}での勤務（臨床研修期間及び、専門研修期間の内 2 年を超える期間を除く）が 4 年に達すること

*1 特定診療科…産科、小児科、救命救急センター

*2 特定医療機関…特定地域の公的医療機関、国立病院機構が開設する特定地域の医療機関、その他知事が指定する医療機関

*3 準特定診療科…外科、総合診療を担う診療科

奨学金の貸与の額に 10 パーセントの割合で計算した額の利息を付するものとします。

詳細は、埼玉県医師育成奨学金（指定大学奨学金）のご案内を必ず確認し、出願してください。

4 出願資格

34～39 ページの「地域枠共通事項」に掲げる資格に加え、埼玉県が定める独自の要件がありますので、29 ページの「[埼玉県地域枠出願関連 WEB サイト](#)」で必ず確認してください。

5 出願方法等

6 受験料

7 提出する出願書類等

34～39 ページの「地域枠共通事項」に掲げる書類に加え、次の書類も提出してください。

- ・大学の出願書類と共に、同ページの [埼玉県地域枠出願関連 WEB サイト](#) 等で、埼玉県医師育成奨学金（指定大学奨学金）のご案内を確認のうえ、埼玉県が求める次の書類も必ず提出してください。

①応募申請書（応募様式 1） ②誓約書（様式第 2 号）

8 出願期間等

9 1 次試験日程等

10 2 次試験日程等

11 入学手続き等

12 繰上げ合格

13 入学者選抜の基準

4 ～ **13** は 34～39 ページの「地域枠 共通事項」をご参照ください。

埼玉県地域枠出願関連 WEB サイト

埼玉県医師育成奨学金 (指定大学奨学金)のご案内	https://www.nms.ac.jp/college/assets/files/pdf/nyushi/admission/pdf/saitama_resume.pdf	
出願提出書類	https://www.nms.ac.jp/college/assets/files/pdf/nyushi/admission/pdf/saitama_draft.pdf	

埼玉県奨学金 WEB サイト

埼玉県医療人材課	https://www.pref.saitama.lg.jp/a0709/ishiikusei-tiikiwaku-shougakukin/tiikiwakusyougakukin-gaiyou.html	
----------	---	---

静岡県地域枠

1 募集人員

4 名〔内訳：一般選抜（前期）3 名、一般選抜（後期）1 名〕

2 目的

静岡県地域枠入学者選抜は、出身地を問わず、「将来、医師として静岡県の地域医療に貢献したい」という強い意志を持つ学生を選抜することを目的としています。静岡県地域枠入学者選抜に合格し、本学に入学を確約できる者に、静岡県医学修学研修資金制度による修学研修資金が貸与されます。

在学中は、静岡県のキャリア形成卒前支援プランが適用され、卒業後は、静岡県のキャリア形成プログラムが適用されます。

同プラン及び同プログラムの詳細は「静岡県地域医療支援センター」ホームページ（アドレス <https://fujinokuni-doctor.jp>）をご確認ください。

3 制度の概要

静岡県地域枠は出身地及び出身高校を問わず出願できます。

1. 貸与金額：月額 20 万円
6 年間合計 1,440 万円
 2. 貸与期間：貸与決定の年度から大学卒業年度までの通算 6 年間
 3. 返済免除要件
 - ・大学卒業後、2 年以内に医師免許の登録を完了すること
 - ・静岡県キャリア形成プログラムに従い、静岡県内で県が指定する公的医療機関等において 9 年間勤務すること（臨床研修の 2 年間を含む）。
- * 詳細は、静岡県医学修学研修資金のご案内を必ず確認し、出願してください。

4 出願資格

34～39 ページの「地域枠共通事項」に掲げる資格に加え、静岡県が定める独自の要件がありますので、31 ページの「静岡県地域枠出願関連 WEB サイト」で必ず確認してください。

5 出願方法等

6 受験料

7 提出する出願書類等

34～39 ページの「地域枠共通事項」に掲げる書類に加え、次の書類も提出してください。

- ・大学の出願書類と共に、31 ページの「静岡県地域枠出願関連 WEB サイト」等で、静岡県医学修学研修資金のご案内を確認のうえ、静岡県が求める次の書類も必ず提出してください。

①同意書

- 8 出願期間等
- 9 1次試験日程等
- 10 2次試験日程等
- 11 入学手続き等
- 12 繰上げ合格
- 13 入学者選抜の基準

4～13 は 34～39 ページの「地域枠 共通事項」をご参照ください。

静岡県地域枠出願関連 WEB サイト

静岡県 医学修学研修資金ご案内	https://www.nms.ac.jp/college/assets/files/pdf/nyushi/admission/pdf/shizuoka_resume.pdf	
出願提出書類	https://www.nms.ac.jp/college/assets/files/pdf/nyushi/admission/pdf/shizuoka_draft.pdf	

静岡県奨学金 WEB サイト

静岡県医療人材課 (静岡県地域医療支援センター 本部事務局)	https://fujinokuni-doctor.jp/igakuse/shogakukin-gaiyou.html	
--------------------------------------	---	---

新潟県地域枠

1 募集人員

2 名〔内訳：一般選抜（前期）1 名、一般選抜（後期）1 名〕

2 目的

新潟県地域枠入学者選抜では、出身地を問わず将来、新潟県内の地域医療を担おうとする気概と情熱に富んだ医学生を支援することを目的としています。新潟県地域枠入学者選抜に合格し、本学に入学を確約できる者に、新潟県医師養成修学資金貸与制度による修学資金が貸与されます。

在学中は、新潟県のキャリア形成卒前支援プランが適用され、卒業後は、新潟県のキャリア形成プログラムが適用されます。

同プラン及び同プログラムの詳細は県のホームページを参照してください。

3 制度の概要

新潟県地域枠は出身地及び出身高校を問わず出願できます。

1. 貸与金額：月額 30 万円

6 年間合計 2,160 万円

2. 貸与期間：令和 9 年 4 月から正規の修学期間を終了する月まで（※）

* 留年若しくは休学し、または停学等の処分を受けた場合、これに該当する期間の月分の修学資金は貸与されません。

3. 免除要件：以下の要件を全て満たした場合、返還が免除されます

・大学卒業後、2 年以内に医師免許を取得すること

・医師免許取得後、直ちに新潟県が指定する医療機関等に 9 年間勤務すること（※）

* 9 年間には、臨床研修の 2 年間を含みます。9 年間勤務することで、修学資金の返還が全額免除されます。

・新潟県内で夏季休暇等を利用して行う地域医療実習（2～3 日間程度）に毎年（1～5 年生まで）必ず参加すること。

* 将来の診療科の選択については、特に地域医療に貢献できる内科・総合診療科等を推奨します。

* 詳細は、新潟県医師養成修学資金貸与のご案内を必ず確認し、出願してください。

4 出願資格

34～39 ページの「地域枠共通事項」に掲げる資格に加え、新潟県が定める独自の要件がありますので、33 ページの 新潟県地域枠出願関連 WEB サイト で必ず確認してください。

5 出願方法等

6 受験料

7 提出する出願書類等

34～39 ページの「地域枠共通事項」に掲げる書類に加え、次の書類も提出してください。

- ・ 大学の出願書類と共に、同ページの [新潟県地域枠出願関連 WEB サイト](#) 等で、新潟県医師養成修学資金のご案内を確認のうえ、新潟県が求める次の書類も必ず提出してください。

- ①新潟県医師養成修学資金貸与申請書（別記第1号様式）
- ②誓約書（別記第2号様式）
- ③同意書（別記第2号様式の2）

8 出願期間等

9 1次試験日程等

10 2次試験日程等

11 入学手続き等

12 繰上げ合格

13 入学者選抜の基準

4 ～ 13 は 34～39 ページの「地域枠 共通事項」をご参照ください。

新潟県地域枠出願関連 WEB サイト

新潟県医師養成修学資金 貸与のご案内	https://www.nms.ac.jp/college/assets/files/pdf/nyushi/admission/pdf/niigata_resume.pdf	
出願提出書類	https://www.nms.ac.jp/college/assets/files/pdf/nyushi/admission/pdf/niigata_draft.pdf	

新潟県奨学金 WEB サイト

医師ナビにいがた 「新潟県地域枠紹介ページ」	https://www.ishinavi-niigata.jp/try-for/igakubuchiikiwaku/	
---------------------------	---	---

地域枠 共通事項

区 分	前期試験	後期試験
④ 出願資格	1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みの者。 2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和9年3月修了見込みの者。 3. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和9年3月修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。 ・事前相談が必要となる場合は、出願に先立ち(遅くとも出願開始日の1か月前まで)、アドミッションセンターまでご相談ください。 4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和9年3月修了見込みの者。 5. 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和9年3月修了見込みの者。 6. 文部科学大臣の指定した者。 7. 高等学校卒業程度認定試験に合格した者(大学入学資格検定に合格した者を含む)及び令和9年3月までに合格見込みの者。 8. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者。 9. <u>本学に入学する意志を有し、合格した場合に入学を確約できる者。</u> (地域枠選抜の合格者はいかなる事由であっても本学入学を辞退できません。)	
⑤ 出願方法等	1. インターネット出願サイト(Post@net)から、志願者情報等を登録してください。志願者情報等の確認画面を過ぎると、その後の内容変更はできませんのでご注意ください。 2. 志願者情報等登録完了後、翌日中に⑥の受験料をインターネット出願サイト(Post@net)からお支払いください。 受験料の支払いは、志願者情報等登録完了後の翌日23:59まで(出願締切日に登録した場合は当日23:59まで)。 3. 受験料支払い完了後、インターネット出願サイト(Post@net)から入学願書をA4サイズで片面カラー印刷してください。 出力した入学願書に、本学志望の理由及び将来の希望を<u>自筆で記載してください</u>。印刷後、内容に誤りがあった場合は、2重線で抹消し赤字で訂正してください。訂正印は不要です。 4. インターネット出願サイト(Post@net)から日本医科大学入試係宛の宛名シートを出力し、市販の角型2号封筒に貼り付け⑦の出願書類等を簡易書留にて郵送してください。 5. 受領した出願書類の確認後、登録されたメールアドレスに「受験票作成完了メール」を送信します。 6. 受験票は各自で印刷し、試験当日に必ず持参してください。 *詳細は、本学ホームページにある「令和9年度入学者選抜インターネット出願ガイド」を参照してください。 https://www.nms.ac.jp/college/nyushi/admission/online/	



区 分	前期試験	後期試験
⑤ 出願方法等	個人情報の取り扱いについて - 出願にあたり本学に提出された氏名、住所その他の個人情報は、入学者選抜、合格者発表、入学手続き等、入学者選抜及び入学者選抜統計データ作成目的以外には一切使用いたしません。 受験及び修学上、特別な配慮を必要とする場合について - 事前相談が必要となりますので、出願に先立ちアドミッションセンターまでご相談ください。	
⑥ 受験料	60,000 円 - 一般選抜（前期、後期）と併願する場合も、受験料は 60,000 円となります。 - 出願後は、理由の如何を問わず、出願書類及び受験料の返還はできません。 - 別途、手数料が必要です。	
⑦ 提出する 出願書類等	1. 入学願書 2. 調査書（出身学校長が令和 8 年 10 月 1 日以降に発行したもの） - 保存年限が経過し調査書が発行されない場合は、卒業証明書及び成績証明書。成績証明書が発行されない場合は、単位取得証明書。 上記のいずれも発行されない場合は、出身学校長が作成する発行できない旨の文書。 - 高等学校卒業程度認定試験・大学入学資格検定合格者は、合格証明書及び成績証明書。 修得した科目がある場合は、出身学校長の証明する単位取得証明書も併せて提出。 - 出願時点での氏名が、調査書等の提出書類の表記と異なる場合は、提出書類が本人のものであることを証明する書類〔戸籍個人事項証明書（戸籍抄本）等〕を提出してください。 <u>一般選抜（前期）又は、（後期）と併願する者は、1 通で可。</u> 3. 各自自治体が求める書類 - 必ず各地域枠出願 WEB サイトで確認してください。 4. 地域枠志望理由書 - インターネット出願サイト（Post@net）から A4 サイズで片面カラー印刷してください。 *出願書類に虚偽の記載があった場合は、合格を取り消すことがあります。	
⑧ 出願期間等	1. 志願者情報登録期間： 令和 8 年 12 月 21 日（月）～ 令和 9 年 1 月 21 日（木） 2. 出願書類提出期限： 令和 9 年 1 月 21 日（木） （当日消印有効）	1. 志願者情報登録期間： 令和 9 年 2 月 1 日（月）～ 令和 9 年 2 月 19 日（金） 2. 出願書類提出期限： 令和 9 年 2 月 19 日（金） （当日消印有効）
	出願にあたっては、受験料の支払いや、出願書類の郵送も必要ですので、余裕を持って登録を行ってください。	

区 分	前期試験	後期試験																				
⑨ 1次試験日程等																						
1. 試験日	令和9年2月1日(月)	令和9年2月28日(日)																				
2. 試験会場	46 ページ参照	47 ページ参照																				
3. 試験科目/時間割	<table><tr><th>出題教科</th><th colspan="2">出題科目</th><th>配点</th></tr><tr><td rowspan="2">外国語</td><td colspan="2">・ 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ ・ 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ</td><td rowspan="2">300点</td></tr><tr><td colspan="2">・ 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ ・ 数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列） ・ 数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）</td></tr><tr><td rowspan="3">理 科</td><td>物理基礎、物理</td><td rowspan="3">3科目の中から2科目選択 出願時に登録した理科の受験選択科目の変更はできません。</td><td rowspan="3">400点 (各200点)</td></tr><tr><td>化学基礎、化学</td></tr><tr><td>生物基礎、生物</td></tr></table>		出題教科	出題科目		配点	外国語	・ 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ ・ 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ		300点	・ 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ ・ 数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列） ・ 数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）		理 科	物理基礎、物理	3科目の中から2科目選択 出願時に登録した理科の受験選択科目の変更はできません。	400点 (各200点)	化学基礎、化学	生物基礎、生物				
	出題教科	出題科目		配点																		
	外国語	・ 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ ・ 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ		300点																		
		・ 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ ・ 数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列） ・ 数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）																				
	理 科	物理基礎、物理	3科目の中から2科目選択 出願時に登録した理科の受験選択科目の変更はできません。	400点 (各200点)																		
		化学基礎、化学																				
		生物基礎、生物																				
	・ 上記すべての出題科目において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価するため、記述式問題も出題します。																					
	<table><tr><th colspan="4">時間割</th></tr><tr><th>教 科</th><th>注意事項説明開始</th><th>試験開始</th><th>試験終了</th></tr><tr><td>外国語</td><td>8時30分</td><td>9時00分</td><td>10時30分</td></tr><tr><td>数 学</td><td>11時05分</td><td>11時25分</td><td>12時55分</td></tr><tr><td>理 科</td><td>13時50分</td><td>14時10分</td><td>16時10分</td></tr></table>		時間割				教 科	注意事項説明開始	試験開始	試験終了	外国語	8時30分	9時00分	10時30分	数 学	11時05分	11時25分	12時55分	理 科	13時50分	14時10分	16時10分
	時間割																					
教 科	注意事項説明開始	試験開始	試験終了																			
外国語	8時30分	9時00分	10時30分																			
数 学	11時05分	11時25分	12時55分																			
理 科	13時50分	14時10分	16時10分																			
・ 出願時に登録した理科の受験選択科目の変更はできません。																						
4. 合格発表	①発表日時 令和9年2月8日(月)18時	①発表日時 令和9年3月6日(土)18時																				
	②発表方法 ・ 1次試験合格者を受験番号により発表します。 ・ 2次試験の受験日を発表します。 ③発表場所 日本医科大学ホームページ (掲載期間：1週間)	②発表方法 ・ 1次試験合格者を受験番号により発表します。 ③発表場所 日本医科大学ホームページ (掲載期間：1週間)																				

区 分	前期試験	後期試験																
10 2次試験日程等																		
1. 試験日	令和9年2月10日(水)※1 又は令和9年2月12日(金)	令和9年3月9日(火)																
2. 試験会場	48 ページ参照																	
3. 試験科目/時間割	<table><tr><th colspan="4">時間割</th></tr><tr><th>試験</th><th>注意事項 説明開始</th><th>試験開始</th><th>試験終了</th></tr><tr><td>小論文</td><td>8時40分</td><td>9時00分</td><td>10時00分</td></tr><tr><td>面接</td><td colspan="3">面接は小論文終了後、概ね1時間後から受験番号順に開始予定です(小論文終了時に案内します)。</td></tr></table>		時間割				試験	注意事項 説明開始	試験開始	試験終了	小論文	8時40分	9時00分	10時00分	面接	面接は小論文終了後、概ね1時間後から受験番号順に開始予定です(小論文終了時に案内します)。		
	時間割																	
	試験	注意事項 説明開始	試験開始	試験終了														
	小論文	8時40分	9時00分	10時00分														
	面接	面接は小論文終了後、概ね1時間後から受験番号順に開始予定です(小論文終了時に案内します)。																
<table><tr><th colspan="4">時間割</th></tr><tr><th>試験</th><th>注意事項 説明開始</th><th>試験開始</th><th>試験終了</th></tr><tr><td>小論文</td><td>8時40分</td><td>9時00分</td><td>10時30分</td></tr><tr><td>面接</td><td colspan="3">面接は小論文終了後、概ね1時間後から受験番号順に開始予定です(小論文終了時に案内します)。</td></tr></table>		時間割				試験	注意事項 説明開始	試験開始	試験終了	小論文	8時40分	9時00分	10時30分	面接	面接は小論文終了後、概ね1時間後から受験番号順に開始予定です(小論文終了時に案内します)。			
時間割																		
試験	注意事項 説明開始	試験開始	試験終了															
小論文	8時40分	9時00分	10時30分															
面接	面接は小論文終了後、概ね1時間後から受験番号順に開始予定です(小論文終了時に案内します)。																	
*東京都地域枠の1次試験合格者は、2月10日(水)に大学の面接に加え、東京都の地域医療(小児医療、周産期医療、救急医療、へき地医療)に貢献したいという強い意志を確認するための面接を実施します。																		
*一般選抜(後期)、(地域枠)の小論文及び面接は、いわゆる学力の3要素をより多面的、総合的に評価するため、一般選抜(前期)、(前期地域枠)及びグローバル特別選抜(前期)より試験時間が長くなります。																		
①一般選抜(地域枠)1次試験合格者に対して実施します。																		
②小論文 ・「知識・技能」とともに、自分の考えを論理的に説明する「思考力・判断力・表現力」を評価します。																		
③面接 ・医学を学ぶ動機や社会に向き合う態度、コミュニケーション能力、医学に対する熱意と情熱、個性や協調性等をアドミッションポリシーに沿って、評価します。 ・調査書や願書に記載された諸活動から「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。																		
4. 合格発表	①発表日時 令和9年2月16日(火) 正午	①発表日時 令和9年3月15日(月) 正午																
	②発表場所：日本医科大学ホームページ(掲載期間：1週間)																	
	③発表方法：2次試験合格者を受験番号により発表します。 (地域枠を併願している場合は、合格した地域枠の中で、希望順位が高い地域枠を一つ合格として発表します。) 同時に補欠者を繰上げ合格順(成績順)に発表します。																	
5. 入学手続き書類の交付	①合格者に対し、合格通知書及び入学手続き書類を郵送にて交付します(送付先は2次試験時に記入する「入学手続き書類送付用シール」に記載された住所に、簡易書留速達郵便で送付します)。 ②大学窓口での交付は行いません。 ③電話等による可否及び繰上げ状況の問い合わせには、一切応じられません。																	

※1 受験希望日を選択することができますが、希望に沿えない場合がありますので、ご了承ください。
東京都地域枠の1次試験合格者は、選択した希望日に関わらず、2月10日(水)に2次試験を実施します。

区 分	前期試験	後期試験
11 入学手続き等		
1. 手続き概要	入学手続きは、次のとおり行います。所定の期間内に入学金・学費を納入し、入学手続きを完了しないと入学の資格を失います。 なお、繰上げ合格者の入学手続き方法と手続き期間については、繰上げ合格通知時に指定します。	
2. 入学金 (初年度のみ)	1,500,000 円 ・東京都地域枠入学手続き者は、東京都が全額納入するので不要です。	
3. 学費	授業料 2,500,000 円 施設整備費 500,000 円 } 3,000,000 円 ・在学中の学費については、定められた金額を納入するものとします。 ・東京都地域枠入学手続き者は、東京都が全額納入するので不要です。	
4. 提出書類	①誓約書、保証書、学生身上調査書、振込金受取書 ②住民票 ・本籍記載のあるもので個人番号（マイナンバー）が入っていないもの。 本人のみの記載があれば可。 ③卒業証明書（高校又は大学を令和9年3月に卒業する者のみ） ④退学証明書（大学を令和9年3月までに退学した者のみ）	
5. 入学金、学費 納入期限	入学金 令和9年2月19日（金）まで 学 費 令和9年2月24日（水）まで	令和9年3月18日（木）までに 入学金及び学費を一括納入
6. 注意事項	1. 納入された入学金については、理由の如何を問わず返還できません。 2. 入学時学費納入後、令和9年3月31日（水）正午までに入学辞退を申し出て、所定の手続きを行った者に対しては、入学金を除く入学時学費を返還します。 3. 令和9年3月31日（水）正午を過ぎて入学を辞退する場合には、入学金及び入学時学費は一切返還できませんのでご注意ください。	
7. 諸経費	入学手続き時に次の諸経費が必要となります（6年間合計 297,800 円）。 内訳：学生教育研究災害傷害保険 4,800 円※、 学研災付帯賠償責任保険（C コース）3,000 円※ 校友会費 60,000 円、父母会費 90,000 円、同窓会費 140,000 円 ※本学学生は、種々の教育研究活動及び通学中の災害に対する被害救済の措置として、（財）日本国際教育支援協会の学生教育研究災害傷害保険に加入しています。医学部における正課授業、課外活動及び通学中の災害に対し補償される制度です。	
8. その他	本学では入学後、医学教育研究の充実を図るため、任意の寄付をお願いしています。	

区 分	前期試験	後期試験
12 繰上げ合格	補欠者からの繰上げ合格は、合格者の入学手続き状況により成績順位に従って、上位より順次通知します。	
13 入学者選抜の基準	入学者の選抜は、学力試験の成績により 1 次試験合格者を決定し、小論文と面接による 2 次試験の結果及び調査書等を総合して、2 次試験合格者を決定します。	

受験上の注意事項

1 1次試験

1. 試験開始 30 分前の 8 時 30 分までに着席してください（8 時から入室可能）。
天候・交通機関の乱れ等により、開始時間を繰り下げる等の対応をする場合があります。その際は、**050-3665-9650** で自動音声にてご案内しております（携帯電話の種類によっては一部利用できない場合があります。案内時間：6 時から正午まで）。
2. 試験開始 30 分経過後は、試験室に入室できません。
3. 受験票は常に携帯し、試験中は机上に提示してください。試験終了後は持ち帰ってください。
受験票を持参しなかった場合は、試験開始前に試験本部で再発行を受けてください。
4. 試験時間中に使用を認める物品
 - ・試験時間中に使用を認める物品は次のとおりです。なお、不正行為防止のため、下表に記載の物品を使用している場合でも、使用物品や身に付けている物品を監督者が確認させていただく場合があります。

物 品	注意事項
黒鉛筆、シャープペンシル	HB（黒）のみ使用できます。シャープペンシルの替芯は内蔵しておくこと。
プラスチック消しゴム	消しゴムのケースは外しておくこと。
時計・ストップウォッチ	・秒針音・操作音等、音のするもの、大型のものは使用できません。 ・辞書・電卓等、時計以外の機能のあるものは使用できません。 ・通信機能のあるものは、それが電波を発しない状況であっても使用できません。 ・スマートフォン・スマートウォッチ等を時計として使用することはできません。 ・試験時間中に時計のアラーム音等が鳴った場合、不正行為とすることがあります。 ・他の受験者の迷惑になる可能性や試験の円滑な実施に支障をきたす、または不正行為につながると判断した場合、使用を認めない場合があります。
ティッシュペーパー	袋または箱から中身だけ取り出して使用してください。
ハンカチ、ハンドタオル、ひざ掛け、座布団	文字等がプリントされているものは使用できません。
目薬、点鼻薬	
マスク	写真照合の際に一旦外していただきます。

5. 試験時間中に使用を認めない物品

- ・前表「試験時間中に使用を認める物品」以外の使用は原則できません。机上に置いている場合や使用した場合は、不正行為とみなされることがあります。次に「試験時間中に使用を認めない物品」の一例を示します。

物 品	注意事項
通信機能のある電子機器(携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ、スマートグラス等)	電源を必ず切ってかばんの中にしまってください。 試験時間中にかばんの中にしまっていなかった場合には、受験者の故意・過失に関わらず、その電源が切られている状況であっても、原則として不正行為とみなします。
その他の電子機器(電卓、電子辞書、音楽プレイヤー、ICレコーダー、イヤホン等)	電源を必ず切ってかばんの中にしまってください。
耳栓	監督者の指示が聞こえない可能性があるので使用を認めません。
飲食物	ペットボトル飲料、飴、ガム等も含まれます。
手指消毒用等の除菌用品	試験時間中は必ずかばんにしまってください。
補聴器、車椅子、帽子等	障がい等により使用を必要とする場合は事前に申請を行う必要があります(P5、11、17、35参照)。服についているフードを被ることも帽子に相当するものとして認めません。
鉛筆削り、定規、コンパス、シャープペンシルの替芯ケース、消しゴムのケース	

6. 不正行為

入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。本学入学試験の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、試験に臨んでください。

a. 次のことをすると不正行為となることがあります。

- ①カンニングをすること(試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ、使用する、他の受験者の答案等を見る、他の人から答えを教わる、身体・物品・机等にメモをする、メモを見るなど)。
- ②筆記試験において、試験時間中に使用を認められていない物品を使用すること(机上に置くこと、身に着けることを含む)。
- ③筆記試験において、「試験開始です。」の指示の前に、問題冊子・解答用紙を開いたり書き込みを行うこと。
- ④筆記試験において、「試験終了です。解答をやめてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
- ⑤試験時間中に、答えを教える等他の受験者を利するような行為をすること。
- ⑥試験時間中に携帯電話等を身に着けること、使用すること。
- ⑦試験時間中に携帯電話等や時計の音(着信・アラーム・振動音等)を鳴らすこと。
- ⑧試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑨試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- ⑩志願者以外の者が志願者本人になりすまして試験を受けること。

⑪解答用紙を持ち帰ること。

⑫その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

b. 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。これらに応じない場合、不正行為を自認したものとみなします。

①監督者等が注意をする、または事情を聞くこと。

②別室または別席での受験を求めること。

c. 不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。

①当該年度における本学の全ての入学試験の受験を認めないこと（受験料は返還しない）。

②当該年度における本学の全ての入学試験の結果を無効とすること。

なお、入学後に不正行為と認められた場合は、退学を含む懲戒処分の対象となることがあります。

7. かばん等は、各自の椅子の下に置くか、監督者の指示した場所に置いてください。

8. 体調が悪くなったり、トイレに立つ場合は挙手をし、監督者の指示に従ってください。

9. 解答が終わっても、又は試験を放棄する場合でも、試験終了時間までは退室できません。

10. 各試験会場では、弁当等の販売は行いませんので、各自準備してください。

11. 保護者等の控室はありません。

2 2次試験

- 試験開始 20 分前の 8 時 40 分までに着席してください（8 時から入室可能）。
天候・交通機関の乱れ等により、開始時間を繰り下げる等の対応をする場合があります。その際は、**050-3665-9650** で自動音声にてご案内しております（携帯電話の種類によっては一部利用できない場合があります。案内時間：6 時から正午まで）。
- 試験開始 30 分経過後は、試験室に入室できません。
- 受験票は常に携帯し、試験中は机上に提示してください。試験終了後は持ち帰ってください。
受験票を持参しなかった場合は、試験開始前に試験本部で再発行を受けてください。
- 試験時間中に使用を認める物品
 - 試験時間中に使用を認める物品は次のとおりです。なお、不正行為防止のため、下表に記載の物品を使用している場合でも、使用物品や身に着けている物品を監督者が確認させていただく場合があります。

物 品	注意事項
黒鉛筆、シャープペンシル	HB（黒）のみ使用できます。シャープペンシルの替芯は内蔵しておくこと。
プラスチック消しゴム	消しゴムのケースは外しておくこと。
時計・ストップウォッチ	・秒針音・操作音等、音のするもの、大型のものは使用できません。 ・辞書・電卓等、時計以外の機能のあるものは使用できません。 ・通信機能のあるものは、それが電波を発しない状況であっても使用できません。 ・スマートフォン・スマートウォッチ等を時計として使用することはできません。 ・試験時間中に時計のアラーム音等が鳴った場合、不正行為とすることがあります。 ・他の受験者の迷惑になる可能性や試験の円滑な実施に支障をきたす、または不正行為につながると判断した場合、使用を認めない場合があります。
ティッシュペーパー	袋または箱から中身だけ取り出して使用してください。
ハンカチ、ハンドタオル、ひざ掛け、座布団	文字等がプリントされているものは使用できません。
目薬、点鼻薬	
マスク	写真照合の際に一旦外していただきます。

5. 試験時間中に使用を認めない物品

- ・前表「試験時間中に使用を認める物品」以外の使用は原則できません。机の上に置いている場合や使用した場合は、不正行為とみなされることがあります。次に「試験時間中に使用を認めない物品」の一例を示します。

物 品	注意事項
通信機能のある電子機器(携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ、スマートグラス等)	電源を必ず切ってかばんの中にしまってください。 試験時間中にかばんの中にしまっていなかった場合には、受験者の故意・過失に関わらず、その電源が切られている状況であっても、原則として不正行為とみなします。
その他の電子機器(電卓、電子辞書、音楽プレイヤー、ICレコーダー、イヤホン等)	電源を必ず切ってかばんの中にしまってください。
耳栓	監督者の指示が聞こえない可能性があるので使用を認めません。
飲食物	ペットボトル飲料、飴、ガム等も含まれます。
手指消毒用等の除菌用品	試験時間中は必ずかばんにしまってください。
補聴器、車椅子、帽子等	障がい等により使用を必要とする場合は事前に申請を行う必要があります(P5、11、17、35参照)。服についているフードを被ることも帽子に相当するものとして認めません。
鉛筆削り、定規、コンパス、シャープペンシルの替芯ケース、消しゴムのケース	

6. 不正行為

入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。本学入学試験の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、試験に臨んでください。

a. 次のことをすると不正行為となることがあります。

- ①カンニングをすること(試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ、使用する、他の受験者の答案等を見る、他の人から答えを教わる、身体・物品・机等にメモをする、メモを見るなど)。
- ②筆記試験において、試験時間中に使用を認められていない物品を使用すること(机の上に置くこと、身に着けることを含む)。
- ③筆記試験において、「試験開始です。」の指示の前に、問題冊子・解答用紙を開いたり書き込みを行うこと。
- ④筆記試験において、「試験終了です。解答をやめてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
- ⑤試験時間中に、答えを教える等他の受験者を利するような行為をすること。
- ⑥試験時間中に携帯電話等を身に着けること、使用すること。
- ⑦試験時間中に携帯電話等や時計の音(着信・アラーム・振動音等)を鳴らすこと。
- ⑧試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑨試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- ⑩志願者以外の者が志願者本人になりすまして試験を受けること。

⑪解答用紙を持ち帰ること。

⑫その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

b. 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。これらに応じない場合、不正行為を自認したものとみなします。

①監督者等が注意をする、または事情を聞くこと。

②別室または別席での受験を求めること。

c. 不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。

①当該年度における本学の全ての入学試験の受験を認めないこと（受験料は返還しない）。

②当該年度における本学の全ての入学試験の結果を無効とすること。

なお、入学後に不正行為と認められた場合は、退学を含む懲戒処分の対象となる場合があります。

7. かばん等は、各自の椅子の下に置くか、監督者の指示した場所に置いてください。

8. 体調が悪くなったり、トイレに立つ場合は挙手をし、監督者の指示に従ってください。

9. 解答が終わっても、又は試験を放棄する場合でも、試験終了時間までは退室できません。

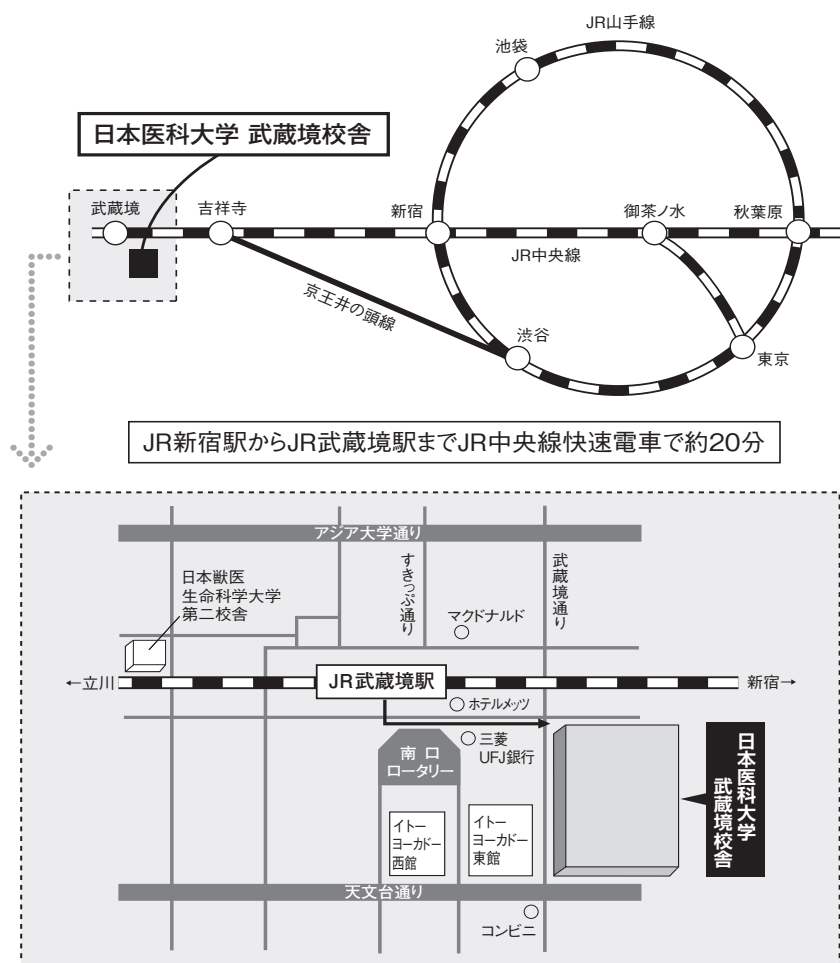
10. 各試験会場では、弁当等の販売は行いませんので、各自準備してください。

11. 保護者等の控室はありません。

試験会場案内

1 1次試験(前期) 会場

- ・日本医科大学 武蔵境校舎 (日本獣医生命科学大学との合同キャンパス)
〒180-0023 東京都武蔵野市境南町1-7-1
https://www.nms.ac.jp/college/introduction/access/access_musashisakai.html
《利用交通機関》◇ JR中央線・西武多摩川線 武蔵境駅南口から 徒歩2分



- ・ベルサール渋谷ファースト
〒150-0011 東京都渋谷区東1-2-20 住友不動産渋谷ファーストタワーB1・2F
https://www.bellesalle.co.jp/shisetsu/shibuya/bs_shibuyafirst/



- ・東京会場の収容定員を超過した場合、日本医科大学 千駄木校舎(東京都文京区)も併用します。受験票に記載された試験会場を確認してください。

2 1次試験(後期)会場

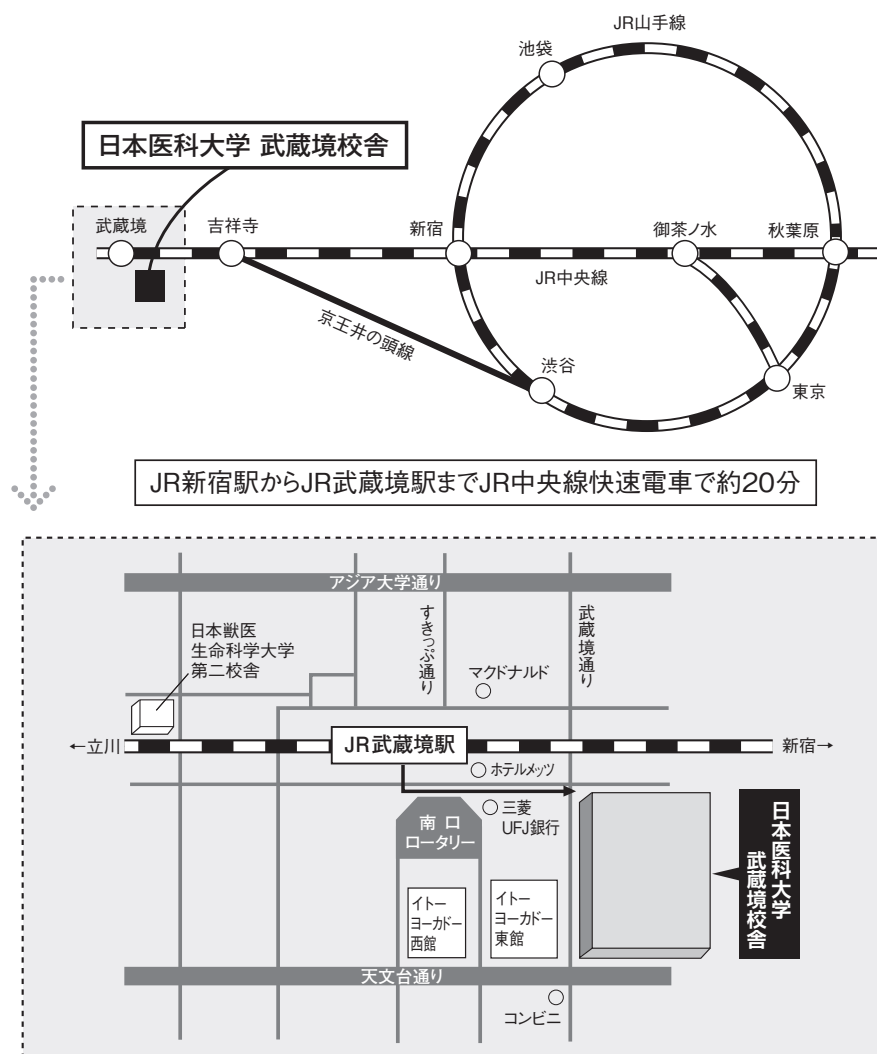
日本医科大学 武蔵境校舎 (日本獣医生命科学大学との合同キャンパス)

〒180-0023 東京都武蔵野市境南町1-7-1

https://www.nms.ac.jp/college/introduction/access/access_musashisakai.html

《利用交通機関》◇ JR中央線・西武多摩川線 武蔵境駅南口から 徒歩2分

- ・収容定員を超過した場合、日本医科大学 千駄木校舎(東京都文京区)も併用します。
- 受験票に記載された試験会場を確認してください。



3 2次試験（前期・後期共通）会場

日本医科大学 千駄木校舎

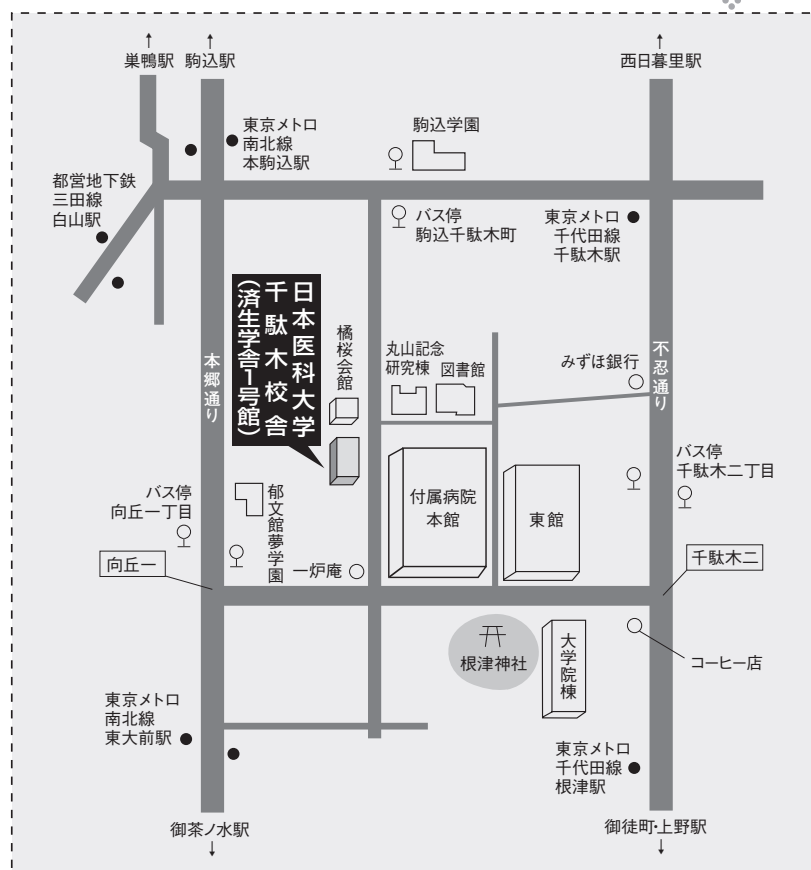
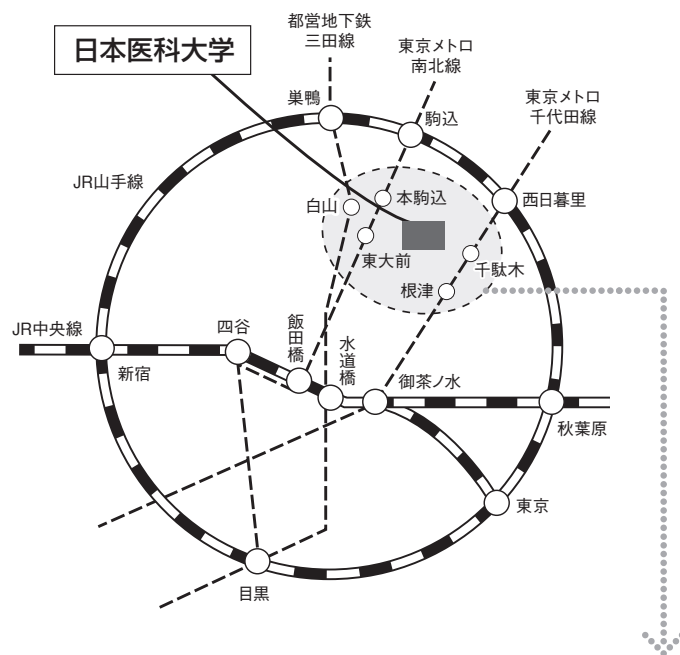
〒113-8602 東京都文京区千駄木 1-1-5

<https://www.nms.ac.jp/college/introduction/access/>

《利用交通機関》◇ 東京メトロ千代田線 千駄木駅又は根津駅から 徒歩8分

◇ 東京メトロ南北線 東大前駅又は本駒込駅から 徒歩8分

◇ 都営地下鉄三田線 白山駅から 徒歩10分



概

要

一般選抜(前期)

グローバル
特別選抜(前期)

一般選抜(後期)

一般選抜(地域枠)

受験上の注意事項
試験会場案内

各種奨学金等

概
要

一
般
選
抜
(
前
期
)

グ
ロ
ー
バ
ル
特
別
選
抜
(
前
期
)

一
般
選
抜
(
後
期
)

一
般
選
抜
(
地
域
枠
)

受
験
上
の
注
意
事
項
試
験
会
場
案
内

各
種
奨
学
金
等

各種奨学金等

本学では、大学独自の奨学金や、国・自治体等の奨学金及び金融機関との提携による融資など、奨学金制度を充実させ、学生を支援しています。

下記についての詳細は、アドミッションセンターまでお問い合わせください。

(1) 大学独自の奨学金

① 日本医科大学新入生奨学金（令和8年度新入生対象）

学業・人物ともに優れている学生に対し、経済的な状況も考慮し、初年度の学費の一部を無利息で貸与する制度です。

〔令和8年度実績〕貸与人数：5名（平均貸与額：年額約115万円）

〔令和7年度実績〕貸与人数：8名（平均貸与額：年額約112万円）

〔令和6年度実績〕貸与人数：11名（平均貸与額：年額約151万円）

〔令和5年度実績〕貸与人数：8名（平均貸与額：年額約120万円）

〔令和4年度実績〕貸与人数：10名（平均貸与額：年額約131万円）

② 日本医科大学奨学金（在学生 2年次～6年次）

学業・人物ともに優れている学生に対し、経済的な状況も考慮し、学費の一部を無利息で貸与する制度で、毎年度募集し1年ごとに貸与します。

〔令和8年度実績〕貸与人数：22名（平均貸与額：年額約120万円）

〔令和7年度実績〕貸与人数：21名（平均貸与額：年額約94万円）

〔令和6年度実績〕貸与人数：22名（平均貸与額：年額約90万円）

〔令和5年度実績〕貸与人数：24名（平均貸与額：年額約75万円）

〔令和4年度実績〕貸与人数：20名（平均貸与額：年額約90万円）

※①と②の年間事業費：6,500万円

③ 日本医科大学父母会奨学金（在学生 2年次～6年次）

年間事業費：1,200万円

経済的に困窮し、かつ学業・人物ともに優れた学生に対し、学費の一部を無利息で貸与する制度で、毎年度募集し1年ごとに貸与します。

〔令和8年度実績〕貸与人数：10名（平均貸与額：年額約120万円）

〔令和7年度実績〕貸与人数：11名（平均貸与額：年額約100万円）

〔令和6年度実績〕貸与人数：14名（平均貸与額：年額約86万円）

〔令和5年度実績〕貸与人数：8名（平均貸与額：年額約106万円）

〔令和4年度実績〕貸与人数：11名（平均貸与額：年額約95万円）

※①～③の返済方法は、卒業後3年目から10年の元金均等返済となります。

④ 日本医科大学特別学資ローン制度（在学 2 年次～6 年次）

年間事業費：約 2,000 万円

本学が保証人となることにより、学費相当額を上限として無担保で金融機関から融資が受けられます（在学中の借入総額の上限は、2,000 万円）。

〔令和 8 年度実績〕希望者：0 名

〔令和 7 年度実績〕融資人数：2 名（平均融資額：年額約 75 万円）

〔令和 6 年度実績〕融資人数：6 名（平均融資額：年額約 163 万円）

〔令和 5 年度実績〕融資人数：6 名（平均融資額：年額約 172 万円）

〔令和 4 年度実績〕融資人数：4 名（平均融資額：年額約 210 万円）

返済方法は、卒業後 3 年目から 10 年の元金均等返済となります。

ただし、元金返済開始までは、利息分のみ毎月返済となります。

(2) 大学が窓口となる自治体奨学金「一般選抜(地域枠)以外」

① 千葉県医師修学資金貸付制度 長期支援コース（一般枠）

【対象】1 年生から 3 年生〔千葉大学、国際医療福祉大学、順天堂大学、日本医科大学、帝京大学、東邦大学、東京慈恵会医科大学、東京女子医科大学より 9 名（予定）〕

※申し込みにあたっては各大学からの推薦が必要です。

【貸与額】私立の場合：月額 20 万円（6 年間総額 1,440 万円）

【返還免除の条件】大学を卒業した日の属する翌月の初日から起算して、1 年 3 か月以内に医師の免許を取得し、キャリア形成プログラムに基づき定められた期間内に修学資金の貸付期間の 1.5 倍の期間（義務年限）所定の医療機関に勤務したとき、貸付金の返還を免除します。

② 静岡県医学修学研修資金（大学特別枠）

【対象】原則として 1 年生（静岡県協定校 16 大学より）

【貸与額】月額 20 万円（6 年間総額 1,440 万円）

【返還免除の条件】大学卒業後、2 年以内に医師免許を取得した後、静岡県内の公的医療機関等（県立・市町立病院など）のうち、本人の意向を聴取した上で県が個別に指定する機関で、医師として修学研修資金の貸与期間の 1.5 倍の期間勤務することにより、貸与した修学研修資金全額の返還を免除します。

(3) その他の自治体奨学金

① 茨城県医師修学資金貸与制度

(ア) 地域医療医師修学資金貸与制度

【対象】入学生（2 名）

次のいずれかに該当する者

①茨城県内の高等学校等を卒業（見込みを含む）した者

②茨城県内に就学時に 3 年以上居住する者の子

※出願前に茨城県への応募が必要になります。応募期間や制度の詳細は、茨城県ホームページ「イバラキドクターズライフ」を参照、または茨城県医療人材課へお問い合わせください。

【貸与額】 月額 25 万円

【返還免除の条件】 大学卒業後、1 年 6 か月以内に医師免許を取得した後、直ちに指定従事医療機関等で 9 年間を医師として業務に従事（うち、臨床研修修了後に 4.5 年以上を医師不足地域で従事）したときは返還を免除します。

(イ) 医師修学資金貸与制度

【対 象】 1 年生から 6 年生（20 名程度）

茨城県外の大学（大学院を除く）の医学部に在籍する者（新 1 年生については、各大学医学部入学試験の受験生又は合格者）で、次のいずれかに該当する者

- ①茨城県内の高等学校等を卒業（見込みを含む）した者
- ②茨城県内に 1 年以上居住する者の子

【貸与額】 令和 7 年以降入学者：月額 25 万円

令和 6 年以前入学者：月額 15 万円

【返還免除の条件】 令和 7 年度以降入学者：大学卒業後、1 年 6 ヶ月以内に医師免許を取得し、直ちに指定従事医療機関で貸与期間の 1.5 倍の期間（最低 3 年、最大 9 年）を医師として業務に従事（うち、臨床研修修了後に、この期間の 1/2 以上（最低 1 年、最大 4.5 年）を医師不足地域で従事）したときは返還を免除します。
令和 6 年度以前入学者：大学卒業後、1 年 6 ヶ月以内に医師免許を取得し、特定地域内の指定従事医療機関等において、貸与を受けた期間と同じ期間（貸与期間が 3 年未満の場合は 3 年間）、医師として勤務した場合は返還を免除します。

※応募の際には必ず募集要項をご確認ください。

お問い合わせ先

茨城県医療人材課 TEL 029-301-3191

イバラキドクターズライフ HP https://ibaraki-dl.jp/high_school/



② 千葉県医師修学資金貸付制度 ふるさと医師支援コース

【対 象】 1 年生から 3 年生〔18 名（予定）〕千葉県出身者等（※）

【貸与額】 月額 15 万円

【返還免除の条件】 大学を卒業した日の属する翌月の初日から起算して、1 年 3 か月以内に医師の免許を取得し、キャリア形成プログラムに基づき定められた期間内に修学資金の貸付期間の 1.5 倍の期間（義務年限）所定の医療機関に勤務したとき、貸付金の返還を免除します。

（※）千葉県出身者の要件は、千葉県ホームページをご確認ください。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/iryuu/ishi/ishikakuho/kashitsuke.html>



③ 静岡県医学修学研修資金（一般枠）

【対 象】原則として1年生

【貸与額】月額20万円

【返還免除の条件】大学卒業後、2年以内に医師免許を取得した後、静岡県内の公的医療機関等（県立・市町立病院など）のうち、本人の意向を聴取した上で県が個別に指定する機関で、医師として修学研修資金の貸与期間の1.5倍の期間勤務することにより、貸与した修学研修資金全額の返還を免除します。

※ (2)から(3)の地方自治体が運営する制度で、卒業後一定期間指定された医療機関に勤務した場合、奨学金の返還が免除されます。令和9年度貸与額は変更になる場合がありますので、必ず各自治体のホームページでご確認ください。

(4) 国の「高等教育の修学支援新制度」

令和2年4月から高等教育の修学支援新制度（授業料等減免及び給付型奨学金）がスタートしました。

詳細は、文部科学省のホームページをご覧ください。

<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>



(5) 日本学生支援機構の貸与奨学金

①第一種（無利息）

②第二種（利息付）

詳細は、日本学生支援機構のホームページをご覧ください。

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/index.html>



(6) その他

経済的に一括納入が困難な学生に対して、2年次以降は学費の分納制度があります。

〈入学者選抜に関するお問い合わせ先〉

日本医科大学
アドミッションセンター

住 所：〒113-8602 東京都文京区千駄木1-1-5
フリーダイヤル：0800-170-5510
電 話：03-3822-2131 (代表)
事務取扱時間：8:30～17:00 (土日祝日を除く)

日本医科大学 医学部
武蔵境校舎事務室

住 所：〒180-0023 東京都武蔵野市境南町1-7-1
電 話：0422-34-3394 (代表)
事務取扱時間：8:30～17:00 (土日祝日を除く)